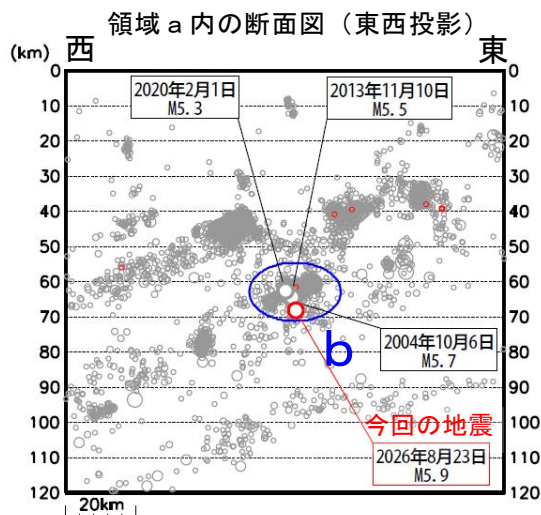
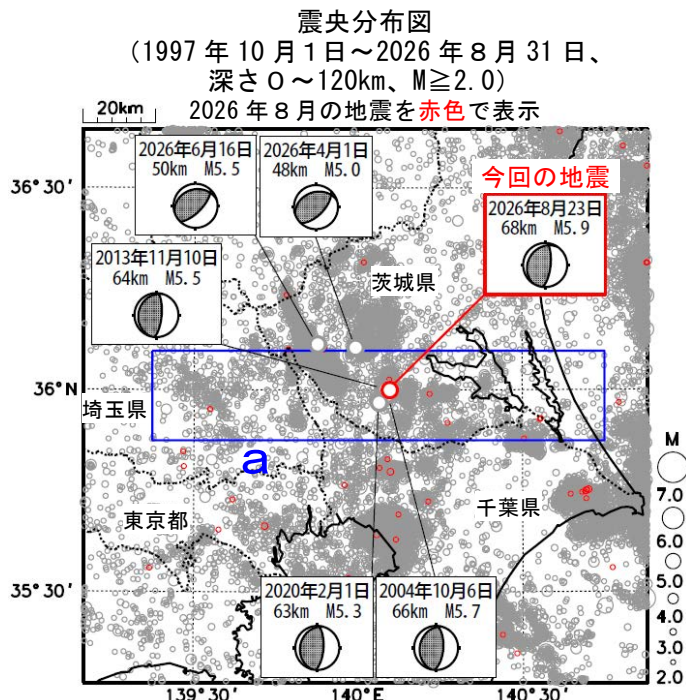


8月23日 茨城県南部の地震

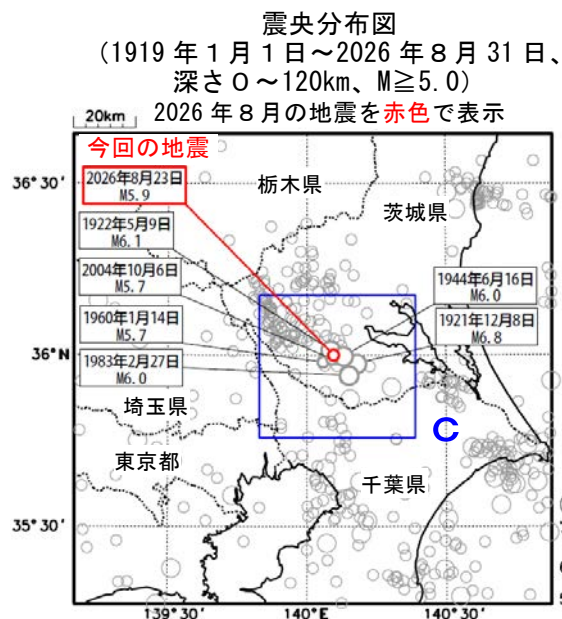
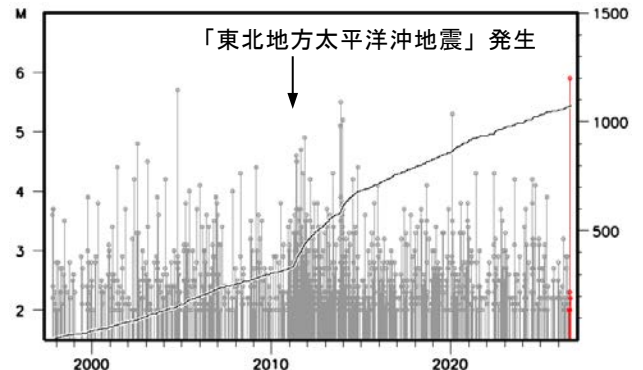


2026年8月23日02時00分に茨城県南部の深さ68kmでM5.9の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。この地震で、負傷者38人、住家一部破損2棟の被害が生じた（被害は、8月31日17時00分現在、総務省消防庁による）。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）はM4.0以上の地震が時々発生しており、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）発生以降は、より地震活動が活発になっている。2004年10月6日にはM5.7の地震（最大震度5弱）が発生し、負傷者4人などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

